



# 日本語ボランティアブラッシュアップ講座(全2回)

## 「テキスト+α」で、 日本語でのコミュニケーションを広げよう！

日ごろの日本語学習でのテキストに加えて、少しだけほかの素材を使ってみませんか。この講座では、日本語支援の場面で、学習者が自分の生活に結びつけた話ができるようになったり、日本語でのやり取りをもっと広げられるようになったりする具体的な方法を一緒に学びます。「+α」の素材の一例として、文部科学省日本語学習サイト「つながるひろがる にほんごでの暮らし」(通称:つなひろ)を使って、コミュニケーションが広がる教室活動の工夫を学びます。

■日時:第1回: 2024年 12月 4日(水) 14:00~16:00  
第2回: 2024年 12月 11日(水) 14:00~16:00

■場所:横浜国際協力センター共用会議室(西区みなとみらいです)

アクセス <https://www.yokeweb.com/access/>

■対象: 市内で日本語支援をしている人

■定員: 20人(先着順)

■講師: 有田玲子さん 東京にほんごネット代表

■内容 文部科学省日本語学習サイト「つながるひろがる にほんごでの暮らし」作成チームメンバー

### 第1回

12月4日(水)

### “日本語が話せる”って、どんなこと?

「勉強したけれど話せない」という学習者の声をよく聞きます。学習者は、どんな場面で、どんな人と日本語で話をしているのでしょうか。生活の場面を扱った教室活動例を参考に、“日本語が話せる”ようになる活動を考えます。

### 第2回

12月11日(水)

### コミュニケーションが広がる教室活動を試してみよう!

学習者が話したいことを自ら発信するためには、支援者はどんな工夫をしたら良いでしょうか?日本語学習サイト「つなひろ」を活用して、学習者が話したいことを引き出す質問などを考えた、教室活動を実践してみます。

申込み: 10月28日(月)よりメールフォームにて先着順



<https://ws.formzu.net/dist/S14865021/>

よこはま日本語学習支援センター (運営:  公益財団法人 横浜市国際交流協会)

☎ 045-222-1173 ✉ [c-nihongo@yoke.or.jp](mailto:c-nihongo@yoke.or.jp)